



盛
中
に
か
た
ま
し
月

TAKANABE

たかなべ観光マップ

散歩コース

所要時間:約3時間(見学時間を含む)

高鍋町美術館—(5分)—舞鶴公園(歴史総合資料館・萬歳亭・刀工鍛冶場)—(5分)—高鍋藩家老屋敷 黒水家住宅—(5分)—秋月墓地—(10分)—武家屋敷通り—(5分)—城堀公園—(5分)—舞鶴公園

ドライブコース

所要時間:約3時間(見学時間を含む)

舞鶴公園—(1分)—高鍋藩家老屋敷 黒水家住宅—(6分)—持田古墳群—(1分)—高鍋大師—(7分)—ルビナスパーク—(7分)—大時計台—(5分)—高鍋海水浴場—(1分)—サーフィン場—(10分)—舞鶴公園



高鍋海水浴場キャンプ村

林に囲まれた潮騒の聞こえる
キャンプ場です。



蚊口海浜公園

公園の角にある展望台から
は太平洋が望できます。



近代化が進められています。
児湯郡内の中心地であり年々
はますます発展しています。

高鍋町美術館

<http://www.town.takanabe.miyazaki.jp/museum/>



様々な美術作品が、訪れる人のやすらぎの空間を演出してくれます。

この美術館には、展示室、実習室、図書室、視聴覚室と併せ、ロールバック方式で二四二席の観覧席ができるユニークな多目的ホールを備えています。

美術作品の展覧会だけでなく演奏会や映画鑑賞、イベント、バーチャルアート等、様々な文化活動を行う「心」を表現する場、「心」の発信基地として利用されます。

常設展
○大人：210円 ○小中高生：100円 ○小学生未満：無料

開館時間
○午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
休館日
○毎月曜日（祝日の場合はその翌日）
○年末年始12月28日～1月4日
○884-10003

宮崎県児湯郡高鍋町大字上江6900番地3
TEL 0983(23)3326

[高鍋町教育委員会
社会教育課]

料金	効能	泉質
一般（中学生以上）	神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、	ナトリウム・塩化物温泉
小人（小学生）	関節のこわばり	
幼児		
無料		
料金		

- サギ草
- ハッショウトンボ
- 祝日の翌日（土日曜日、休日にあたる時を除く）
- 年末年始12月28日～1月4日
- 884-10003
- 宮崎県児湯郡高鍋町大字南高鍋6916番地1
TEL 0983(23)2626

高鍋湿原

（公開期間3月下旬～10月末日）※期間はその年の状況により変わります。



高鍋湿原では、日本でも数少ない希少な植物および昆虫を観察することができます。

遊歩道を歩くとそこには、翼を広げた白サギの優雅な姿を思わせるサギソウ、耳搔きに似た小さな黄色の花を咲かせるミミカキグサ、世界で伊勢湾周辺とこの高鍋川南地域でしか見られないというベニボラズ、昆虫を捕まえて食べる補虫蟲を持つイヌタヌキモ、ミカワタヌキモ、ヒメノボタンやリンドウの花々等約300種の植物が目前に広がり、日本産では、最も小さい体長2mmのハッショウトンボをはじめ、ハリコントンボ、コシアキトンボ等数多くのトンボが飛びかっています。

TEL 0884-10006

宮崎県児湯郡高鍋町大字上江6900番地3
TEL 0983(23)3326

[高鍋町教育委員会
社会教育課]

高鍋温泉 「めいりんの湯」



<http://www.meirinspa.com/>

春夏秋冬

見る。聞く。動く。
エネルギーの祭典が四季を駆け抜ける。



桜舞う
風がうららかに詩う

春



桜まつり

舞鶴公園（高鍋城址）は、齊衡年間（八五四～八五七年）上持秀綱が居城し、時代の変遷とともに天正五年（一五七八年）秋月氏の居城するところとなり、整備創建されたもので、旧城内には多くの遺跡があり、その昔を偲ぶことができます。公園内には、○○○本桜二〇〇〇株のつじがあり、三月下旬から六月の開催初夏にかけての花見客で毎年賑わいを見せてています。



高鍋海水浴場・サーフィン場
県中央部唯一の海水浴場。安全で水のきれいなことで有名。隣接してキャンプ村もあり、夜の浜辺で潮騒の音に耳を傾け、夏の星空でのキャンプも好評です。また、県内はもとより西日本でも有名なサーフィンポイントです。

夏

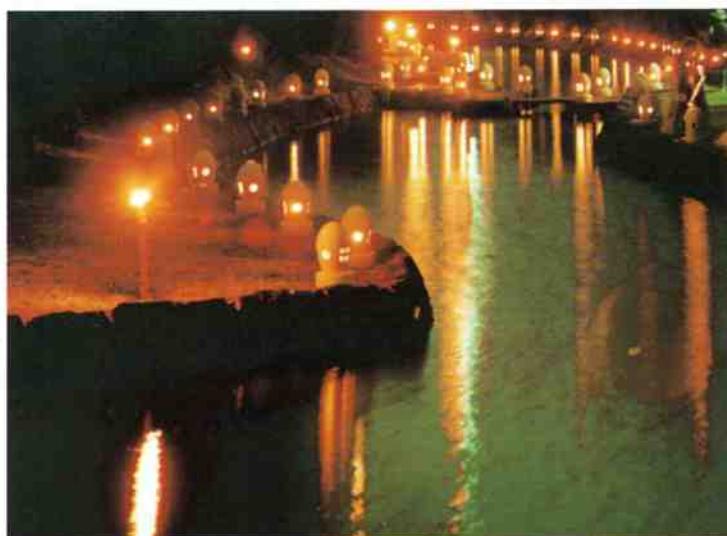


夏祭り

八坂、瀬戸、立花、火産靈、四つの神社の夏の大祭が祭礼日をかえて行われます。みこし、太鼓台が町内をねり歩く姿は勇壮で七月の高鍋は祭り一色に染まります。



情熱ウェーブ
輝く太陽が
おまちかね



秋

雄大な夕焼け空に
太古のロマンが甦る

高鍋大師

持田古墳群の一角に古墳の靈を慰めるために岩岡保吉氏が建造。高鍋八十八ヵ所とも言われ、大小合せて約七百五十体の石像が安置されています。



高鍋城灯籠まつり
高鍋の誇り名君「秋月種茂公」が建設した藩校明倫堂の教え(人の道)を育む「精神文化」に明かりを灯すという意味から灯籠に火をつける祭り。



冬が旬!!

高鍋の力キ

高鍋といえば「天然カキ」が有名。成長までに三~四年もかかる天然岩ガキは、天然独特の舌さわりと、磯の香が味わえるのが特徴。特に冬場は酢ガキ、焼ガキ、フライ、串焼き、どれを食べても、もっともおいしい季節です。

冬

神々の宴舞に
よいしれで

高鍋神楽

旧藩秋月氏領内の高鍋を中心として、近隣や町内の各神社に奉納されるもので、現在三三番の舞が伝えられています。静かで華麗な神楽です。県の無形文化財に指定され、記録保存として国の選定をうけています。



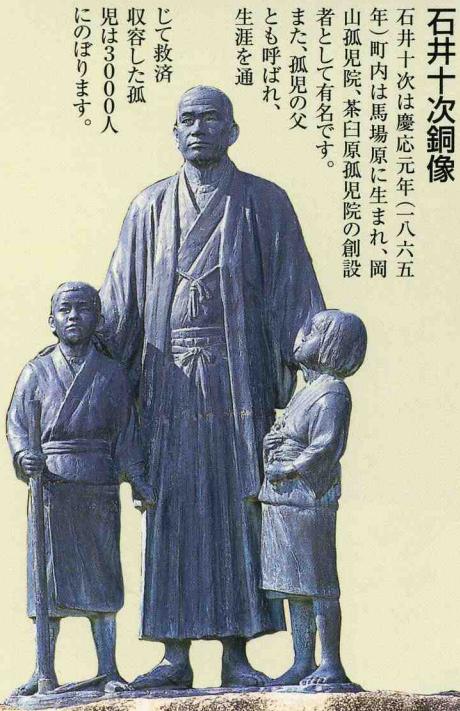
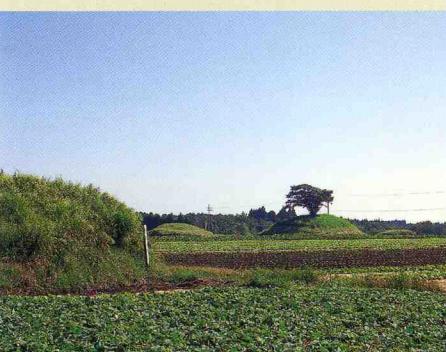
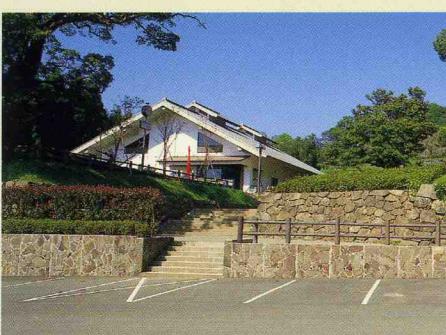
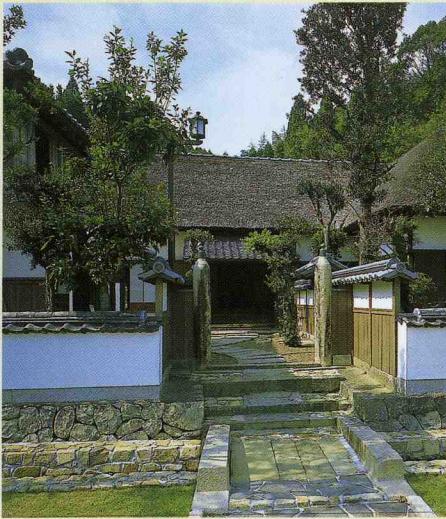
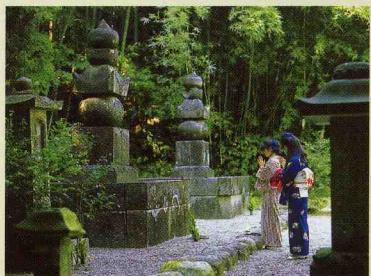
高鍋藩家老屋敷 黒水家住宅

黒水家住宅は、高鍋藩秋月氏の家老職を勤めた黒水家の家で、家老屋敷と呼ばれています。黒水家は代々藩の兵法家としての家柄でした。建築年代はこれを示す明確な資料を欠きますが、構造形式等からみて文化文政頃(八〇四~八二七年)のものと推定されています。

TEL 0983(23)7260

城堀

県内で唯一残っている水をたたえる城堀は、延長約七五〇メートルにおよび季節の花木が咲きみだれ、町民の散歩路として親しまれています。



秋月墓地
秋月藩主の菩提寺は、「大龍寺」「安養寺」「龍雲寺」の三寺があり、いずれも城跡北側の小高い丘にありました。が、いまは菩提寺はなく境内には歴代の藩主と一族の家臣の墓があります。



素朴で民情豊かな
心でおもてなし

宿泊施設 (市外局番0983)

- ホ テ ル 泉 屋 22-3366
- 高鍋第一ホテル 23-0111
- ホ テ ル 四 季 亭 23-0043
- 石 川 旅 館 23-0117
- つ る や 旅 館 22-3368
- ビジネスホテル富士屋 22-5810
- 磯 亭 22-1146
- ホ テ ル 黒 木 22-4858
- 民 宿 や す ら ぎ 23-3601
- フレンドリーフェニックス 22-0112
- 亀 の 井 ホ テ ル 21-1200